

高石市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画の改定

1. 改定の目的・目指すべき方向性

高齢化社会の進展に伴い、今後、介護保険制度に関する給付費が増大すると想定される。
高石市は、顔と顔が見える、人の息づかいが聞こえるコンパクトなまちであり、その強みを活かし、いきいき100歳体操や健幸づくり教室など、健幸づくりの取り組みを積極的に進めることにより、介護予防が必要ない元気な高齢者が多く、いきいきと暮らせるまちを目指す。

2. 計画の背景

【高齢化の進行】

平成27年度:26.4% → 平成37年度:29.3%(推計)

【介護保険料の上昇】

平成27年度:4,220,093千円 → 平成37年度:6,000,000千円(推計)

【平成29年度 法改正の内容】

- ①自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化等の取組の推進
- ②医療・介護の連携の推進等
- ③地域共生社会の実現に向けた取組の推進等
- ④2割負担者のうち特に所得の高い層の負担割合を3割とする ⑤介護納付金への総報酬割の導入

3. 計画策定に向けた取り組み

【計画策定に向けた各調査】

- ・地域包括ケア・防災に関する調査(平成28年度実施)
- ・日常生活圏域ニーズ調査、介護実態調査(平成29年度実施予定)
- ・事業者参入意向調査(平成29年4月実施)

【地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み】

4. 高石市の取り組み事例

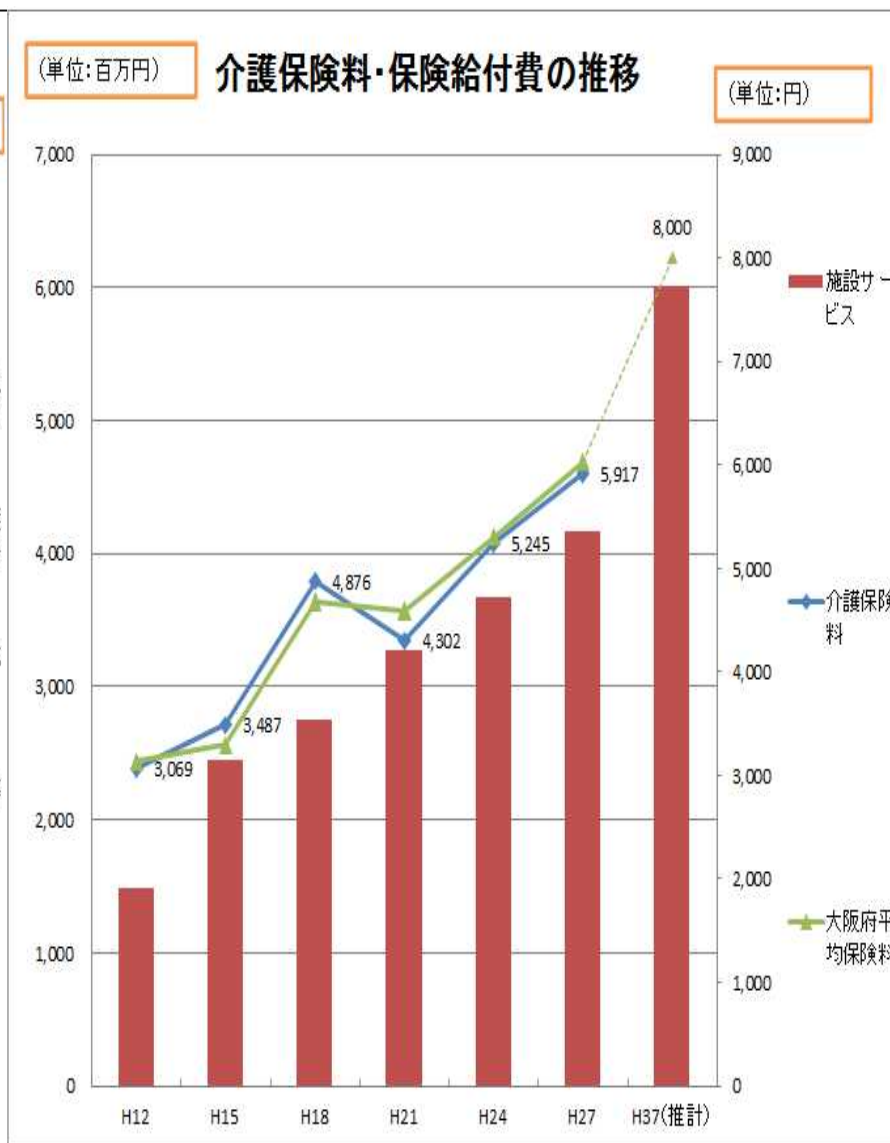
【これまでの取り組み】

- ・いきいき100歳体操 ・健幸づくり教室 ・健幸ポイント事業

【今後の取り組み】

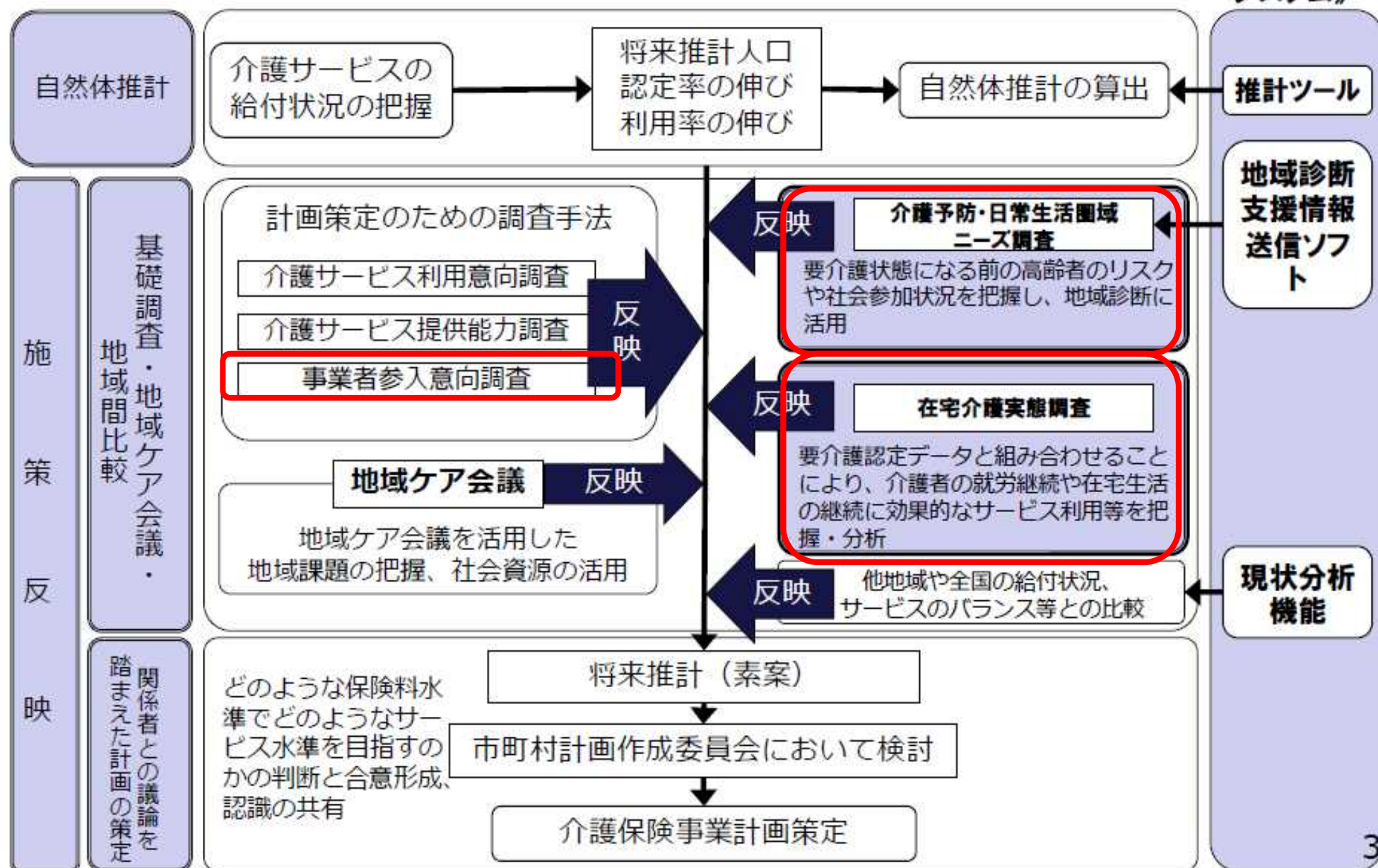
- ・健幸のまちづくり協議会 ・コミュニティカフェの拡充 ・街なかリビング 等

本市の介護保険の状況と将来推計



第7期介護保険事業計画の策定プロセスと支援ツール

《「見える化」
システム》



高石市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画策定スケジュール(案)

	平成29年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護保険事業等計画推進委員会		第1回 (諮問) ○		第2回 ○		第3回 ○		第4回 ○			第5回 (答申) ○	
保健・医療・福祉関係事務等検討委員会							○					
大阪府との協議						○					○	
条例改正											○	
策定作業	●日常生活圏域ニーズ調査結果分析 ●保健福祉・介護保険に関するアンケート調査 (介護事業者への意向調査含む) ●給付分析、サービス見込み量の推計 ●骨子案の作成 ●計画案の作成 ●計画案の修正 ●計画の印刷 ●パブリックコメントの実施											